

## 伊豆の国市公共施設再配置計画審議会における会議の進め方

### 1 公共施設再配置計画審議会設置の趣旨

公共施設再配置計画の一部見直しにあたり、計画対象となる市所有の公共施設が市民生活と密接な関係にあることから、市のみで計画を見直しするのではなく、計画の見直し対象となる公共施設を利用する者の代表や有識者で組織する審議会を設置する。

### 2 委員の任期について 「公共施設再配置計画審議会条例第4条第2項抜粋」

委員の任期は、市長の諮問に係る調査及び審議が終了したときまでとする。

※委嘱については令和5年1月26日付で実施済み

### 3 会長及び副会長の選出について 「公共施設再配置計画審議会条例第6条抜粋」

審議会に会長及び副会長を置く。

会長及び副会長は、委員のうちから互選によりこれを定める。

### 4 公共施設再配置計画審議会における会議内容の公開・傍聴について

会議は公開するものとし、会議の進行を妨げない範囲で傍聴することができる。

### 5 公共施設再配置計画審議会の開催結果の公開方法について

- (1) 審議会名簿、議事録、会議資料の公開を伊豆の国市のホームページなどで行う。
- (2) 審議会の議事録は、各委員に実名表示された議事録にて確認を受け、公開する際は、発言者の表示を会長、事務局、委員と表示した上で公開する。

(設置)

**第1条** 市の公共施設の再配置について、効果的かつ効率的に推進するため、伊豆の国市公共施設再配置計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(任務)

**第2条** 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査し、及び審議する。

- (1) 伊豆の国市公共施設再配置計画に関する事項
- (2) その他公共施設の再配置に関する事項

(組織)

**第3条** 審議会は、委員6人以内で組織する。

(委員)

**第4条** 委員は、識見を有する者及びその他市長が特に必要と認めた者のうちから市長が必要の都度委嘱する。

2 前項の委員の任期は、市長の諮問に係る調査及び審議が終了したときまでとする。

(解嘱)

**第5条** 市長は、委員が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該委員の委嘱を解くことができる。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないとき。
- (2) 職務を怠り、又は職務上の義務に違反したとき。
- (3) 委員としてふさわしくない非行があったとき。

(会長及び副会長)

**第6条** 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員のうちから互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第7条** 審議会の会議は、会長が招集する。ただし、委員の委嘱後最初の会議は、市長が招集するものとする。

2 審議会の会議の議長は、会長が行う。

3 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

4 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

**第8条** 審議会は、必要があると認めるときは、審議会の会議に関係者の出席を求めその意見若しくは説明を聴き、又は関係者に資料の提出を求めることができる。

(委任)

**第9条** この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

## 附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(伊豆の国市特別職の職員で非常勤のものに対する報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 伊豆の国市特別職の職員で非常勤のものに対する報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年伊豆の国市条例第26号)の一部を次のように改正する。

別表総合計画審議会の委員の項の次に次のように加える。

公共施設再配置計画審議会の委員	日額10,000円 半日額6,000円
-----------------	------------------------